

感染症对策号3

新型コロナウイルス感染症 (オミクロン株の流行)

令和4.1.20 身延中学校保健室

山梨県でも1月19日に135人の感染者が出ました。

非常に感染力の強い全国的なオミクロン株の流行により、県内でも多くの感染者が出ています。先日の山梨県知事からのメッセージの中でも、「県内でも基本的にはオミクロン株に置き換わったと言っていいのではないか」とありました。特徴としては、「感染力が強い」「重症化リスクは比較的低い」といわれています。自分自身がかからないために、仲間や身近な人を守るために、どのような行動をとったらいいのか、再度意識をしながら生活を送っていく必要があります。学校では、今までも「新しい生活様式」の中で、予防対策を行ってきましたが、もう一度各教室で、担任から指導をしてもらい徹底をしました。

私たち大人も、予防対策を行う中で、思いやりの心を常に意識しがまんや頑張りをねぎらい、心を合わせて子どもたちの心と体の健康を守っていきましょう。

学校で行った子どもたちへの保健指導

① 感染予防の指導

「新型コロナウイルスにかからないための学校生活」を再度、確認しました。

登校から下校までの一日を通して「登校前の健康観察」「マスクの着用」「石けんでの手洗い・ 手の消毒」「3 密回避・フィジカルディスタンス」等について指導しました。

○マスクの着用については、正しいマスクのつけ方を確認し、自分を守るためにも、より効果的なマスクの素材などについて話をしました。子ども自身が「話をしている間にマスクが下がって鼻が出てしまうような場合」には、そうならないような形状や素材のマスクの着用を、ぜひ、よろしくお願いします。

2 差別・偏見防止の指導

○新型コロナウイルスは誰もが感染する可能性があります。もし、自分が感染者の立場だったらどうしてほしいのかを想像して、みんなで優しくはげましたり、困ったときには助けてあげたりできるように、思いやりの教育をしています。「差別や偏見」は絶対にあってはならないことを伝え、体調不良を早めに伝えやすい雰囲気を作っています。

学校で行っている環境管理

- ① 現在、清掃時に高頻度接触部の校内環境消毒を実施しています。また、給食前の机の消毒も実施しています。
- ② 教室をはじめ、学習、活動場所は常時換気に努めています。

保護者の皆様へのお願い

- (1) 家族ぐるみで感染予防の行動をお願いいたします。
- ○不要不急の外出をひかえましょう。
- ○「密」を防ぎましょう。1密、2密でも感染が発生しています。



それ、濃厚接触です?

集団生活の中でも 距離に注意すれば防ぐことができます

- ○マスクの着用を効果的に行いましょう。家庭内感染を予防するため自宅でマスクを つける「**ファミリーマスク**」も呼びかけられています。
- ○手洗い・消毒等を徹底しましょう。
- ②家族も含めた、登校前の検温・健康観察の実施をお願いします。
- ○「健康観察カード」での健康観察をさらに丁寧にお願いします。発熱等少しでも症状がある場 合は、登校を控え、自宅で休養してください。また、同居の家族に発熱等風邪症状が見られ る場合も、生徒は自宅待機となります。
- ○家族に体調不良者が出た場合、普通の風邪でも不安になり、かなり気を遣います。そこで、 普通の風邪であっても、**部屋を分ける、換気をする、マスク・手洗いの徹底など**を意識す ることで、風邪の感染経路を断つことができます。
 - *家族も含め、症状のある人の早期発見、早期感染経路遮断にご協力をお願いします。
- ③体調不良はじめ新型コロナウイルス感染に関わることなどありましたら、学校に 連絡をお願いします。
- ○平日の欠席はもちろん、土曜日、日曜日も含めての新型コロナウイルス感染症に関わる連絡は、 担任、又は身延中学校 (☎62-0106)までご連絡ください。
 - 尚、連絡がつかない場合は、身延町役場(☎62-0066)までご連絡ください。
 - ① 生徒に発熱等風邪症状がある場合 また、家族で発熱等がある場合
 - ② 生徒や家族が抗原検査や PCR 検査を受けることになった場合
 - ③ 生徒や家族が濃厚接触者に特定された場合
 - ④ 生徒や家族の感染が判明した場合
- ④ストレスや不安などから心や体にサインがでていないか見守りましょう。
- ○子どもたちの様子で気になることがある時にはいつでも学校へお知らせください。



~心の支えのポイント~

生活リズムを整え、子どもが安心して体調や気持 ちを語れるような雰囲気をつくりましょう。

子どもががんばっていることを認めて、ほめ て、自信を持たせてあげましょう。

怖がったり、不安な時は、しっかりと話を 聴いてあげましょう。手をにぎったり、時に は抱きしめてあげましょう。

触れあう時間を意識して持つように心がけ ましょう。

担任・養護教諭・スクールカウンセラーはじめ全職員で お子さんや保護者の皆さんのサポートを行います。 Tel 62-0106